



福島ロータリークラブ
2017-18年度 会長

もり おか さち え
森 岡 幸 江

Rotary: Making a Difference
ロータリー：変化をもたらす

国際ロータリー会長イアン H. S ライズリー氏の年度テーマです。奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらせると信じています。

鈴木邦典第2530地区ガバナーは、活動目標を

1. 各クラブへのサポートと強化
2. 人道的奉仕の重点化と増加
3. ロータリー公共イメージと認知度の向上
4. RI 会長賞に挑戦しよう
5. ロータリー財団への協力
6. 米山記念奨学生への協力

としました。

私は、2017-18年度の福島ロータリーマラブの会長を務めるにあたり、RI会長の年度テーマ、鈴木邦典地区ガバナーの目標を理解し、以下のようにクラブ運営に当たりたいと思います。

○ロータリー活動を通じて、内なる変化を楽しもう

奉仕と親睦に努めます。

○会員増強

純増3名を目標とし、会員の退会防止、新会員の厳選、女性会員、若手会員の入会を働きかけます。

○会員参加のロータリー

例会の出席率の向上に努めます。

例会では、スピーチの時間を十分にとり、見識を深め相互理解、交流を図ります。

委員会活動の活性化を図ります。

クラブ協議会は、会員の意見交換の場として活用します。

○公共イメージの向上

当クラブの様々な活動の広報に、より一層力を入れます。